

ハートタッチ・ワークショップ

～知的障がい者対人援助技術～

ご案内

ハートタッチワークショップは、知的障がい者支援を行う援助者対象の、心の支援技術を学ぶ場です。

日付 5月22日(日曜日) テーマ『心の援助技術を身につけよう』

(次回)7月24日(日曜日) テーマ『現場の取り組み、支援者の心のケア』

時間 10時～16時 (定員15名)

場所 『ホワイエ』 (大阪府大阪市都島区中野町1-3-21)

参加費 各4,000円 (4回まとめて申し込みされた場合、割引があります)

お申込み 090-6738-1775 (担当永井・留守電の際は、お名前と要件をお入れください。
折り返しお電話させていただきます。)

もしくは、ホームページ内お問い合わせフォームからお問い合わせください

最低開催人数は、6名です。募集人数に達しなかった場合、次回開催予定に変更となります。また、会場の都合上、日程を変更する場合がありますので、ご了承ください。

障がいを持つ方と接している人(支援者や家族の方々)を見ると、「何かをしてあげたい」「彼らをもっと成長させてあげたい」「パニックや問題行動を起こさずに穏やかに過ごさせてあげたい」と、何かを手伝ってあげたいと考え、願う方がとても多いです。

では、どうやって彼らを支援したらいいの?という、頭を悩ます方が多いのではないのでしょうか?

環境を整えたり、社会性を高めたり、身辺管理能力を訓練したりと、様々な支援方法があります。もちろん、その支援は必要不可欠な援助方法ですが、ただ、それだけでは、障がいを持つ方が安心した生活を送れないときがあります。

我々は、支援のヒントは『心』にあると考えています。障がいを持つほとんどの方は、何かを見て揺れる心、悲しい時、つらい時、楽しい時には誰かに伝えたい、つながりたいと望む心、たくさんの感情や気持ちを心に持っています。ですが、それを相手に伝えることが苦手な方が多いです。障がいは、`自閉症`や`ダウン症`という分類で見られがちですが、実はコミュニケーションに障害をもつといえるような気がします。

ハンデ♡サポでは、その大切な心に寄り添い、癒し・時には励ましながら、その方が本来持つ力を引き出すアプローチを行っていきます。我々はこの技法を『心のケア』と呼んでいます。

『ハートタッチワークショップ』は、この心のケアを、講義と実技で伝えていきます。ぜひ、心のケアを学んでいただき、障がいを持つ方が大事な一人の人間として理解され、尊ばれ、大切にされる社会づくりを目指しませんか?